絶対可憐チルドレン

涼夏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

絶対可憐チルドレン

【コード】

N0203H

【作者名】

涼夏

【あらすじ】

ある日突然事故があり、薫ちゃん秘密がばれてしまいます。

(前書き)

この小説は絶対可憐チルドレンを元に書いたものなので絶対可憐チルドレンを知らない人はわかりにくいと思います……。
いろいろすいません……。

その日はいつも通りの朝だった。
いつも通り授業を受けるはずだった。
それがあんなことになるなんて……。

・ピシッ、ガラガラ、ドォーン
「きゃあああ……。」

突然校舎にヒビが入り、どんどん崩れていったのだ。

・ピピッ
「薫、聞こえるか？」

「皆本！校舎が！」

「薫、落ち着け。今からバベルのエスパーを……！」

「それじゃ間に合わねえ！皆本リミッターを解除しろ！」

「ダメだ、そんなことをしたらもう学校に通えなくなるんだぞ！」

「わかってる……。でも、やんなきゃ！そこにいる皆が！」

「皆本さん、私たちも同じ気持ちよ。今やらなきゃ皆死んじゃうわ。」

「……」

「そつや！薫の言うとおりや！今はそんなこと言ってる場合やない！」

「葵、紫穂……。わかった。特務エスパーチーム、ザ・チルドレン解禁！」

クラスメイトの東野が言った。

「明石、野上、三宮、レベル2じゃなかったのか？だましてたのかよ……？」

「ごめん！東野……。あとで全部話す！行け！葵！」

・ヒュパッ

「薫ちゃん、こっちは終わったわよ！」

「薫！そつちは……。って大丈夫か？」

「薫ちゃんがんばって……！」

「薫!!」

「サイキツクウ大脱出!!」
グレート・エスケープ

「やったわ!薫ちゃん!」

外に行くとかラスメイトが待っていた。

「明石どういうことだ?」

「皆かくしててごめん……。あたしたちはレベル7の特務エスパ
ーだったんだ……。」

「レベル7って……!」

レベル2のテレパスであるちさとが驚いていた。

「どうした?ちさと?」

「だってレベル7って最強ランクよ?だから明石さんたちは日本最
強のエスパ―ってことに……。」

「明石……、お前……。」

「ちさとちゃんの言ったことは本当だよ。かくしててごめん。いま
でありがとね……。」

と言って薫たちは飛び出していった。

「あつ明石!」

「あたしたち言い過ぎてたよね……。」

「探さないと……。」

そこにバベルのヘリが来た。

「バベルの皆本といます。今回はお騒がせしてすいません。」

「明石さんたちの場所知ってますか?」

「ま、まあ……。」

「連れてって下さいっ!」

「わかったじゃあ乗って!」

東野たちはバベルのヘリで薫たちのいるバベル本部に向かった。

「明石!」

「東野っ!何でここに……!」

「言い過ぎて悪かった……。だから学校来い……。」

「東野……。!」

「私たちもっ! 3人とも帰ってきてほしい……。」

「ちさとちゃんに皆もっ! ありがとね……。でももう学校にはいられないから……。」

「そんなっ!」

「行けっ!」

「皆本!」

- 数日後

「あっ! 明石さんおはよう!」

「ちさとちゃん! おはよう!」

あれから薫たちは今まで通り毎日学校に通っている。

ただ1つ変わったのは前よりも信頼が厚くなったことだけ。

(後書き)

はじめまして！

涼夏ですっ！

初めて書いた小説なので自信ないです・・・。

読んだら何でもいいのでコメントください！

ご協力お願いします！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0203h/>

絶対可憐チルドレン

2010年12月25日18時10分発行